

News release

スイス・リー 2017年SONARレポート調査:再保険・元受保険業界および社会が直面するトップエマージングリスク

- スイス・リーの最新SONARレポートが再保険・元受保険業界が注視すべき20の新たなエマージングリスクのテーマと6つの新興トレンドスポットライトを特集
- 市場アクセスの減少、規制の分断化、インフレの復活、クラウドリスクの蓄積が短期的な下振れリスクの可能性を最も高くしている最大の課題
- より長期的な見通しにおけるその他のリスクは、過小評価されている感染症の脅威や拡大する水資源の問題など、健康・環境分野に所在
- SONAR年次レポートは、待ち構える将来のリスク構造について、対話の活性化を目指している

チューリッヒ、2017年6月13日 - 本日発行された本年度のSONARレポートでは、市場アクセスの減少、規制の分断化、インフレの復活、クラウドリスクの蓄積のほか、人工知能を対象とした新しい賠償責任法制などを重要リスクとして位置付けています。このレポートは、将来を見据えて早期のシグナルを捉えるための、スイス・リー独自の社内リスク管理の専門知識を活用したクラウドソーシングツールであるSONARプロセスに基づくものです。

同レポートはエマージングリスクに対する洞察を提供し、数々の新興トレンドのスポットライトに焦点を当てています。エマージングリスクとは定量化が困難であり且つ新たな出現または展開をしているリスクのことを指し、完全に理解されているとは言えないまでも、産業や社会に対する影響を及ぼすことが想定されるものです。新興トレンドのスポットライトは、将来保険業界に機会とリスクの両方を提供する可能性がある初期段階のトレンドを検証します。本レポートはエマージングリスクについての議論を活性化し、解決策の発見を促進することを目指し、お客様やその他ステークホルダーのコミュニティに幅広く提供されます。

スイス・リーのグループ最高リスク管理責任者を務めるパトリック・ラーフラウブは次のように述べています。「エマージングリスクを無視するという選択肢はありません。それは政治的な意思決定者や保険業界だけでなく、社会全体についても同じです。その変化への対応が早ければ早いほど、私たちの備えは強化されます。積極的な対話を通じてステークホルダー間で知識を共有することは、保険業界が規律あるリスクテイクを可能とするための積極的かつ事前対策的なリスクマネジメント文化を創造するうえの一助となります。これは社会全体のレジリエンスの向上を促進する重要なステップです。」

Media Relations, Zurich
Telephone +41 43 285 7171

New York
Telephone +1 914 828 6511

Singapore
Telephone +65 6232 3302

Hong Kong
Telephone +852 2582 3660

Investor Relations, Zurich
Telephone +41 43 285 4444

Swiss Re Ltd
Mythenquai 50/60
P.O.Box
CH-8022 Zurich

Telephone +41 43 285 2121
Fax +41 43 285 2999

www.swissre.com
@SwissRe

レポートで特定されたリスクは生命と損害の両保険領域だけでなく、資産運用管理にも関連しています。これらのリスクは、リスク行為、市場行動、商品ポートフォリオに対応することで業界のプレイヤーが新しいシナリオに備えることを支援するために提示されています。

表: 20の新規のエマージングリスクおよび時間の経過に伴うその潜在的インパクトの概観



潜在的インパクトが最も大きい6つのトップリスク

市場アクセスの減少 - 自分のバックヤードを守る: 資本の流れを統制し保護主義を奨励するための規制の利用は、結果的に国際企業のビジネスモデルの弱体化につながりかねません。

孤立ソリューション - 規制の分断化: 規制の分断化が進むと、経済活動を支え、金融市場の安定要因である保険会社・再保険会社の機能が弱まる可能性もあります。分断化された規制環境では、リスクを効率的にプールする機会も大幅に減少します。

インフレの復活 - 保険事業に対する影響: デフレ懸念さえもあつた低インフレの歳月を経て、消費者物価の上昇が散見されます。インフレは保険会社の収益性に影響し、特に長期債務(生命保険、損害保険)に対する影響は大きくなります。資産運用にも悪影響を及ぼす可能性があります。

パーフェクトストーム - クラウドリスクの蓄積: クラウドサービスは、ビジネスと家庭の両方で同様に広く普及してきています。しかしクラウドは規模を大きくしながらデータセットやサービスを蓄積する一方で、多様なリスクも生み、例えばサイバー攻撃や停電などにより「パーフェクトストーム」となるまでに積みあがってしまう可能性もあります。

深刻な水資源の枯渇 - 拡大する水ストレス: 米国南西部が継続的に水の危機に見舞われる一方、同様の状況は現在、そして今後も南欧や地中海からアフリカ、アジアの一部やラテンアメリカまで世界中いたるところで見られると考えられます。そのリスクは、山火事、エネルギーと農業の両セクター間での水争奪戦から大量移民、水紛争の可能性など多岐にわたります。

押し寄せる細菌 - 過小評価されている感染症: 問題は致命的な感染症が出現するかどうかではなく、社会の対応の方法およびタイミングです。極端なシナリオでは、エピデミックやパンデミックのひとつひとつが生命・医療保険および金融市場に非常に大きく関係してきます。

スイス・リーについて

スイス・リー・グループは、再保険、保険、その他保険ベースのリスク移転で世界をリードする大手再保険会社です。直接、またはブローカーを通して、世界中の保険会社、中規模企業から大企業、公共部門のお客様にサービスを提供しています。あらゆる保険種目の標準商品からテイラーメイドの商品までを携え、スイス・リーは、その資本基盤と、事業や発展に付随するリスクを負うことを可能にするための専門知識と革新力を展開しています。

1863年にスイスのチューリッヒで創業されたスイス・リーは、世界約70カ所で事業拠点を展開しています。スタンダード&プアーズから「AA-」、ムーディーズから「Aa3」、A.M. Bestから「A+」の格付けを取得しています。スイス・リー・グループの持株会社である Swiss Re Ltd の登録株式は、スイス証券取引所のメインスタンダードに準拠して上場しており、ティッカーシンボル SREN で取引されています。スイス・リー・グループに関する詳細は、ウェブサイト (www.swissre.com) をご覧いただくか、または Twitter で (@SwissRe) をフォローしていただきますようお願い致します。